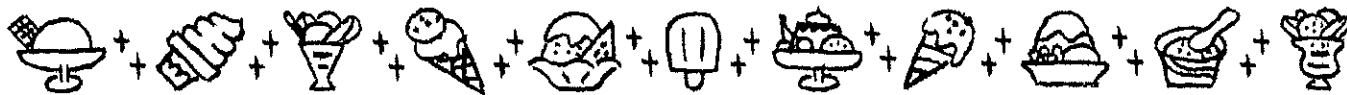


乳児だより 8月

暑い夏がやってきました。そんな夏の暑さに負けることなく、元気いっぱい遊んでいる子どもたちです。休息や水分補給をしっかりと行い、体調の変化に気をつけつつ、みんなで楽しく過ごしていきたいと思えます。



もも1組『かちかち?!ぷるぷる?!ひえひえ?!』

棒寒天を使い3日間に分けて遊びました。

1日目、乾いた棒寒天を出す時“なにになに?!” “新しいおもちゃ?!”と、いうように駆け寄ってきた子どもたち。カチカチの棒寒天を床で叩くと“カサカサ!パリパリ!”と音が鳴る事に気がついたようで沢山音を鳴らして楽しんでいましたよ。その後、少し水をかけてみると棒寒天がふにゃふにゃになりました。柔らかくなった寒天は子どもたちの優しい力でもどんどんとほぐれていき、沢山触った後には床に寒天の海ができていました。

2日目、保育者が寒天に色をつけて煮込み、寒天ゼリーを作りました。とても綺麗なゼリーを見ると真っ先に口に入れようとする食いしん坊なもも1組の子どもたちです。保育者がゼリーを握ったり、カップに入れたりすると子どもたちも真似をして触っていました。手のひらにゼリーを乗せて握ると、指の間からぷるぷると細くなったゼリーが出てくる感触が不思議なようで何度も繰り返し遊んでいましたよ。手につく感触が苦手な子は、袋に入ったゼリーを触ったり、お買い物のように袋を持ち歩いたりして楽しみました。

3日目、寒天ゼリーを凍らせて寒天氷を作りました。氷を触ると“冷たい!”と、驚いた表情をしていましたが、少しずつ溶けていく氷が気持ち良いようで夢中で触る子どもたち。溶けてくると普通の氷とは違い、少しトロトロしていて、寒天氷ならではの感触をみんなで感じる事ができました。まだまだ暑い日が続きます。お部屋で感触あそびや身体を動かす遊びなど工夫をして暑い夏を楽しく過ごしていきたいと思えます。

〈もも組 今月のわらべうた〉

こちのたんぽ

たんぽとは... 田んぼの草を指します。
 身体の上を触りながらわらべうたを歌いながら、最後は「あ」とは顔で触る手と足のあそびです。
 かんたん! 笑顔で遊びましょう!



もも2組『こんにやくであそんだよ』

初めて感触あそびで糸こんにやくの感触を味わいました。担任が子どもたちの手のひらにのせてみると冷たくてニコッと笑ったり、初めて味わう感触に困った表情をする子、触ることが怖くてお部屋のすみっこに隠れてしまったりなど様々な姿が見られました。遊んでいくうちに、手でつかんで出し入れしたり、担任に渡してくれたり、髪の毛についてもへっちゃらになりました。お片付けの時間になっても夢中で遊んでいる子どもたちでした。たくさんの感触あそびを経験していきたいと思います。

『沐浴気持ちいいな』

7月から沐浴がスタートしました。担任が「シャワーしようか～」と、声を掛けると嬉しそうな表情で手を広げてくれます。最初は不安そうな様子もありましたが、手足を動かして喜び、笑顔も見られるようになりました。

暑い日が続きますが、無理のない程度で沐浴に慣れていきたいと思います。



すみれ組『ガタンゴトン！しゅっぱーつ！』

日差しの強い日が多い中、お部屋で子どもたちは元気に過ごしています。

すみれ組のお部屋にある電車コーナーでは、電車をたくさんつなげたり、線路を長くつなげたりしています。その線路の所に保育者と一緒に積み木を積み、トンネルを作り、出来ると中をくぐらせて走らせていますよ。また、ダンボールで作った手作り電車を子どもたちに見せると“わぁ”と、目をキラキラ輝せて見ていました。手作りの電車は赤や青色、緑色と様々な種類があり、子どもたちは好きな電車を選んで中に入ります。進む時「ガタンゴトン！」と、子どもたちのイキイキした声がお部屋中に響いていましたよ。踏切に見立てた黄色と黒色のしましま棒を持ち「カンカン！」と、踏切役になりお友だち同士で電車ごっこを楽しんでいました。涼しい気候になりましたら、電車を見に散歩へ行きたいと思います。

『じゅわ～じゅわ～』

コーヒーフィルターに水性マーカーで好きな色を選んでお絵描きをしました。

ペンをスタンプのように押して点々をたくさん描く子や“ぐるぐる～”と、白いフィルターが見えなくなるまでたくさん描いている子と様々な姿が見られました。なかには、描く時にフィルターが動いてしまうので片手でおさえて描いていましたよ。

お絵描きが終わると、スポンジを付けたR-1の容器に少量の水を入れた手作りスタンプを使ってにじみ絵をしました。保育者がスタンプを押すと“じゅわ～”と、色が滲んでいく所を見て釘付けの子どもたち。子どもたちに手作りスタンプを渡すと、たくさんスタンプを押し、色が広がっていく所を不思議そうに見ていましたよ。すてきなにじみ絵が完成しました！





おさらにとまごに

歌い手のポイント
曲終りのハイは元気がよくはつぱりと歌いましょう。

こうしてあそぼう!

① おさらにとまごに
お手玉なども一緒に持って、リズムに合わせて上下に動かし、

② はしかけ
手の中でリズムに合わせて動かし、

③ ホイ
「ホイ」といった後、手の中を隠して見せる。

保育者も子どもが、声がいっぱい出てくる。

アレンジを楽しもう!

落とす・つまむ・出す、手の動きを楽しむ

お手玉や布をつまんで持ち、うたに合わせて動かし、「ホイ」でかごなどの容器に隠し隠しします。これは保育者と子どもが、一緒にあそぶことができます。「つまむ」、「隠す(付加)に合わせて動かす」、「容器に入れる」、「布を容器から出す」など、1歳から2歳にかけて大切な「手の動き」の練習の組み合わせとしても有効です。

じゃんけん・ホイであそぶ

もしもにむいたら、うたに合わせて「パー・グー・チョキ」の順に出していき、「ホイ」でじゃんけんをしてあそぶことができます。



ちゅうりっぷ組『高野豆腐おもしろい!』

暑さが続いておりますが、子どもたちは元気いっぱいお部屋の中で遊んでいます。

先日、高野豆腐を使った感触あそびを行いました。高野豆腐を子どもたちの前に並べると、「これは何だろう?」「早く触りたい!」と、目をキラキラさせる子どもたち。まだカチカチの高野豆腐を一人ひとつ持って、どんな匂いがするか確かめると、「良い匂い!」と。水に浸してみるとカチカチだった高野豆腐が柔らかくなり、ギュッと握ると「水が出てきた!」と、感触の変化や匂いなど新しい発見に様々な表情を見せてくれる子どもたち。

最後は、自分でちぎって小さくした高野豆腐に絵の具をつけてスタンプをして遊びました。ピンク、水色、黄色の絵の具をつけ、グルグルお絵描きをしたり、ペタペタスタンプをたくさん押ししたりして模造紙をカラフルに埋めて楽しむ姿がありました。

まだまだ厳しい暑さが続きますので、感触あそびを通して夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思っております。

〈ちゅうりっぷ組 今月のおすすめ絵本〉

『おべんとうバス』 作 真株まりこ

赤いバスに色んなおべんとうのおかずたちが次々と乗り込みます。保育者が「ハンバーグくん」「エビフライちゃん」と、おかずたちを呼ぶと、子どもたちも一緒に「はい」と、元気に返事してくれます。

絵本に出てくるメニューを見て「ママの卵焼き美味しいんだよ!」「トマト嫌いだったけど食べられるようになったの」など得意気に話してくれる姿に微笑ましく感じている担任です。最後におべんとうバスがおべんとうに変身すると「いただきます」と、みんなでパクパク!と嬉しそうに食べる真似をしますよ。引き続き、絵本を読み親しんで、子どもたちの中で大好きな絵本の1冊になってくれればと思います。

